

2020年3月期 第1四半期決算説明

三菱ケミカルホールディングス
2019年7月30日

2017年3月期 第1四半期よりIFRS (指定国際会計基準) を適用しております。

目 次

<2020年3月期 第1四半期連結決算>

・連結損益計算書	・・・ 4
・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益	・・・ 5
・コア営業利益(全社) 増減要因	・・・ 6
・事業セグメント別 業績概要	・・・ 7
・非経常項目	・・・ 11
・連結キャッシュ・フロー計算書	・・・ 12
・連結財政状態計算書	・・・ 13

<参考資料>

・連結損益計算書 四半期別推移	・・・ 15
・事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移	・・・ 16
・各報告セグメントの事業部門	・・・ 17

2020年3月期 第1四半期 連結決算

連結損益計算書

		109.7	109.5	0.2	0%	110.0	
為替レート (¥/\$)							
ナフサ単価 (¥/kl)		45,200	48,700	△ 3,500	△ 7%	48,000	
		(億円)			<参考>		
		20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	増減	増減率	5/14発表 上期予想	進捗率
継続事業 *2	売上収益	9,164	9,218	△ 54	△ 1%	20,050	46%
	コア営業利益 *1	701	923	△ 222	△ 24%	1,460	48%
	非経常項目	△ 2	8	△ 10		0	
	営業利益	699	931	△ 232	△ 25%	1,460	48%
	金融収益・費用	△ 33	9	△ 42		△ 90	
	(内、受取配当金)	(29)	(34)	(△ 5)		-	
	(内、為替差損益)	(△ 3)	(8)	(△ 11)		-	
	税引前利益	666	940	△ 274		1,370	
	法人所得税	△ 182	△ 222	40		△ 320	
	継続事業からの四半期利益	484	718	△ 234		-	
非継続事業からの四半期利益	5	4	1		-		
四半期利益	489	722	△ 233		1,050		
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	378	581	△ 203	△ 35%	800	47%	
非支配持分に帰属する四半期利益	111	141	△ 30		250		
*1 内、持分法投資損益		50	86	△ 36			
*2 非継続事業に係る数値を控除しております。							

コア営業利益は、営業利益(又は損失)から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出しております。

事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益

		(億円)			<参考>
		20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	増減	5/14発表 上期予想
全社	売上収益	9,164	9,218	△ 54	20,050
	コア営業利益	701	923	△ 222	1,460
機能部材	売上収益	1,702	1,791	△ 89	3,750
	コア営業利益	120	139	△ 19	295
機能化学	売上収益	1,024	1,070	△ 46	2,310
	コア営業利益	75	106	△ 31	180
機能商品	売上収益	2,726	2,861	△ 135	6,060
	コア営業利益	195	245	△ 50	475
MMA	売上収益	810	1,083	△ 273	1,810
	コア営業利益	138	310	△ 172	380
石化	売上収益	1,347	1,343	4	3,090
	コア営業利益	8	△ 5	13	20
炭素	売上収益	716	725	△ 9	1,390
	コア営業利益	60	57	3	140
ケミカルズ	売上収益	2,873	3,151	△ 278	6,290
	コア営業利益	206	362	△ 156	540
産業ガス	売上収益	2,086	1,568	518	4,310
	コア営業利益	211	133	78	450
ヘルスケア	売上収益	1,079	1,154	△ 75	2,470
	コア営業利益	93	196	△ 103	40
その他	売上収益	400	484	△ 84	920
	コア営業利益	△ 4	△ 13	9	△ 45
【受払差】					
	機能化学	△ 7	5	△ 12	
	石化	9	29	△ 20	
	炭素	0	1	△ 1	
	合計	2	35	△ 33	

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

*2 ヘルスケアセグメントにおいては、非継続事業に係る数値を控除しております。

*3 20/3月期より、三菱ケミカルにおいて、一部の事業及び連結子会社の所管セグメントを見直すとともに、一部の共通費用の配分方法を変更しております。

これらに伴い、比較情報としての19/3月期実績を組み替えております。

コア営業利益 (全社) 増減要因

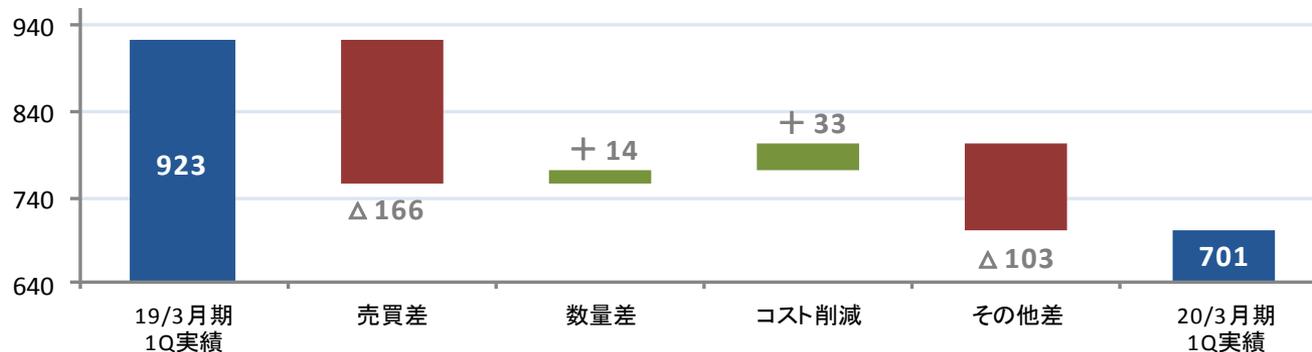
(億円)

	20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	増減	増減要因			
				売買差	数量差	コスト削減	その他差 *1
全社	701	923	△ 222	△ 166	14	33	△ 103
機能商品	195	245	△ 50	△ 20	△ 8	12	△ 34
ケミカルズ	206	362	△ 156	△ 140	39	7	△ 62
産業ガス	211	133	78	△ 7	89	2	△ 6
ヘルスケア *2	93	196	△ 103	1	△ 107	12	△ 9
その他	△ 4	△ 13	9	0	1	0	8

*1 その他差には、受払差・持分法投資損益差等の金額が含まれております。

*2 非継続事業に係る数値を控除しております。

為替影響	△ 3	△ 6	0	-	3
うち換算差		△ 6			



機能商品セグメントの業績概要

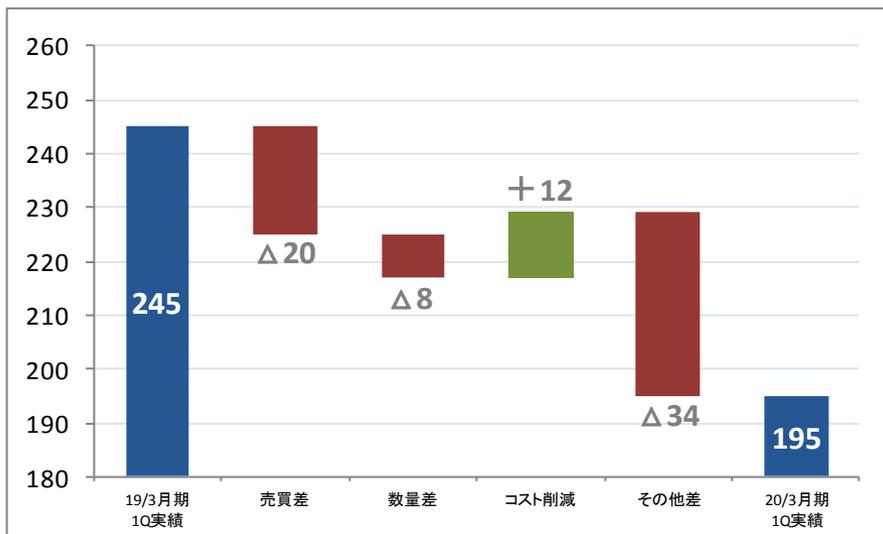
(億円)

		20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	増減
機能部材	売上収益	1,702	1,791	△ 89
	コア営業利益	120	139	△ 19
機能化学	売上収益	1,024	1,070	△ 46
	コア営業利益	75	106	△ 31
機能商品	売上収益	2,726	2,861	△ 135
	コア営業利益	195	245	△ 50

<セグメント内識別 業績概要>

機能部材	売上収益	半導体及び自動車用途を中心に需要が減速し、高機能エンジニアリングプラスチックやアルミナ繊維等の販売数量が減少。
	コア営業利益	高機能エンジニアリングプラスチックやアルミナ繊維等の販売数量の減少等により減益。
機能化学	売上収益	フェノール・ポリカーボネートチェーンにおいて定期修理の影響が解消したものの、市況下落により減収。
	コア営業利益	フェノール・ポリカーボネートチェーンにおける市況下落の影響等により減益。

<コア営業利益 増減要因>



<トピックス>

- ノルテックス社は、エチレン・ビニルアルコール共重合樹脂「ソアノール」の生産能力を増強することを2019年4月に決定し、2020年央に稼働予定。(年産3.8万トン→4.1万トンへ増強)
- 三菱ケミカル社は、バーベイタムグループが展開する記録メディア事業及びその他事業、並びに三菱ケミカルメディアが保有するこれら事業に関する資産を台湾のCMC Magnetics Corporationに売却することで、2019年6月に合意。

ケミカルズセグメントの業績概要

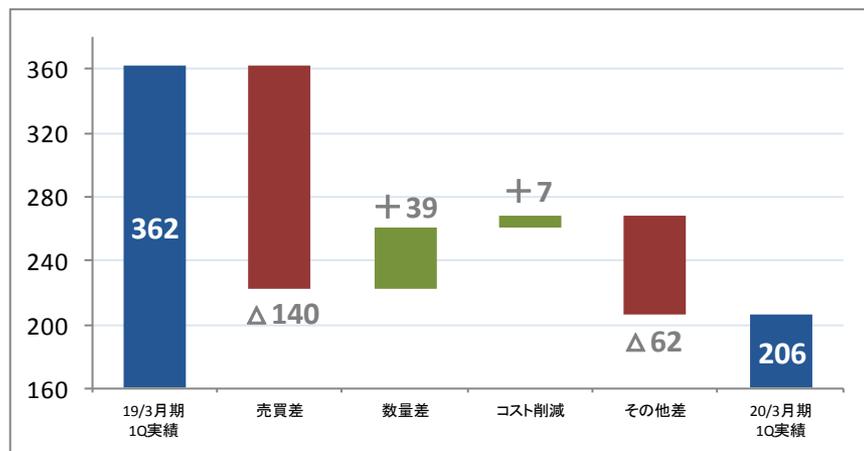
(億円)

		20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	増減
MMA	売上収益	810	1,083	△ 273
	コア営業利益	138	310	△ 172
石化	売上収益	1,347	1,343	4
	コア営業利益	8	△ 5	13
炭素	売上収益	716	725	△ 9
	コア営業利益	60	57	3
ケミカルズ	売上収益	2,873	3,151	△ 278
	コア営業利益	206	362	△ 156

<セグメント内識別 業績概要>

MMA	売上収益	中国を中心に需要が弱含んで推移し、市況が下落したことにより減収。
	コア営業利益	市況下落に伴う原料と製品の価格差縮小等により減益。
石化	売上収益	原料価格の下落等に伴い販売価格が低下も、エチレンセンターの定期修理の影響縮小により、前年同期並み。
	コア営業利益	定期修理の影響縮小等により増益。
炭素	売上収益	コークス等の需要が堅調に推移し、前年同期並み。
	コア営業利益	コークス等の需要が堅調に推移し、前年同期並み。

<コア営業利益 増減要因>



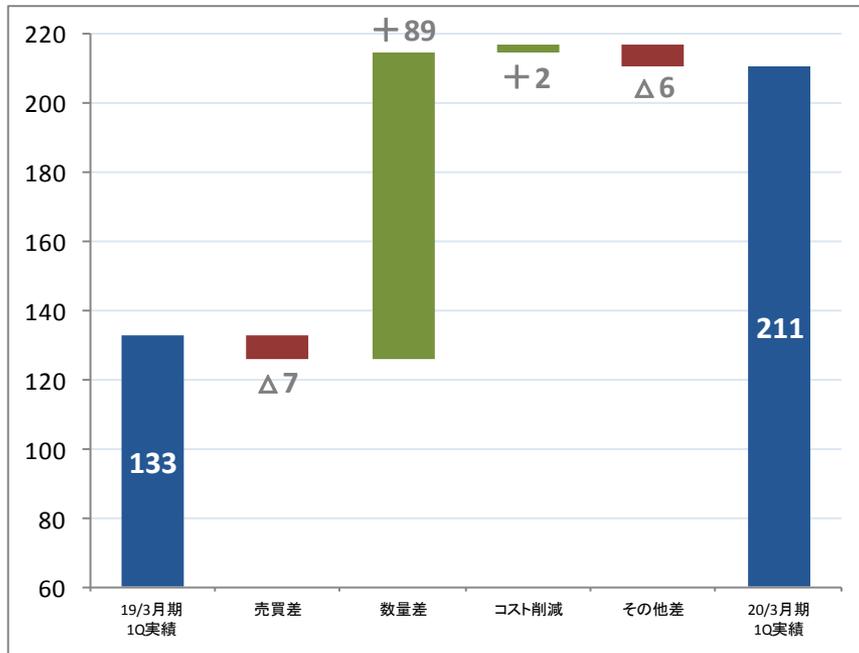
産業ガスセグメントの業績概要

		(億円)		
		20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	増減
産業ガス	売上収益	2,086	1,568	518
	コア営業利益	211	133	78

<セグメント内識別 業績概要>

産業ガス	売上収益	前年下期に実施した欧州及び米国事業買収効果に加え、海外事業が堅調に推移したこと等により増収。
	コア営業利益	欧州及び米国事業買収効果により増益。

<コア営業利益 増減要因>

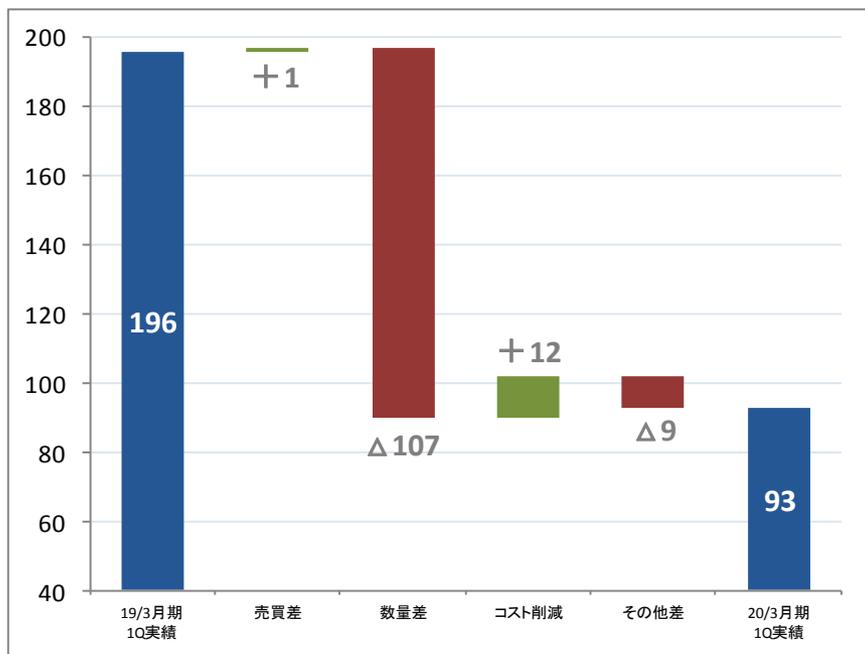


ヘルスケアセグメントの業績概要

		(億円)		
		20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	増減
ヘルスケア	売上収益	1,079	1,154	△ 75
	コア営業利益	93	196	△ 103

*LSIメディエンスについては非継続事業に分類し、上記数値より控除しております。

<コア営業利益 増減要因>



<セグメント内識別 業績概要>

ヘルスケア	売上収益	医薬品において、国内重点品目が伸長するものの、ジレニア仲裁によって一部ロイヤリティ収入につき収益認識を行わないことにより減収。
	コア営業利益	ジレニアロイヤリティ収入の一部収益認識を行わないこと等により減益。

注) 多発性硬化症治療剤「ジレニア」のロイヤリティ収入については、2019年2月に仲裁手続きに入ったため、IFRSの収益認識基準に従いロイヤリティ収入の一部について売上収益の認識を行っておりません。

<トピックス>

- 生命科学インスティテュートは、国内外でヘルスケア関連事業を展開するPHCホールディングスとの間で、戦略的資本提携について2019年5月に合意。今後、競争当局の承認を経た上で、同社が保有するLSIメディエンスの全株式を、PHCホールディングスの株式の一部と交換し、資本参加する予定。

非経常項目

(億円)

	20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	増減
非経常項目 合計	△ 2	8	△ 10
減損損失	△ 7	△ 8	1
固定資産除売却損	△ 6	△ 8	2
固定資産売却益	9	22	△ 13
その他	2	2	0

【セグメント別内訳】

機能商品	2	△ 7	9
ケミカルズ	0	△ 1	1
産業ガス	△ 6	3	△ 9
ヘルスケア	△ 0	-	△ 0
その他	2	13	△ 11

連結キャッシュ・フロー計算書

	財務諸表ベース		実質ベース*		＜参考＞ 5/14発表 通期目標
	20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	20/3月期 1Q実績	19/3月期 1Q実績	
営業活動によるCF	1,037	896	1,037	896	4,640
税前損益	673	945	673	945	2,780
減価償却費	596	458	596	458	2,390
営業債権債務	222	△ 68	222	△ 68	} 50
棚卸資産	△ 52	52	△ 52	52	
その他	△ 402	△ 491	△ 402	△ 491	△ 580
投資活動によるCF	△ 473	△ 590	△ 574	△ 531	△ 2,740
設備投資	△ 560	△ 555	△ 560	△ 555	△ 2,980
資産売却	28	95	28	95	} 240
投融資 他	59	△ 130	△ 42	△ 71	
FCF	564	306	463	365	1,900
財務活動によるCF	△ 1,091	△ 548			
有利子負債	△ 644	54			
配当 他	△ 447	△ 602			
現金及び現金同等物の増減	△ 527	△ 242			
為替換算差等	△ 93	3			
現金及び現金同等物期首残高	3,215	2,776			
現金及び現金同等物期末残高	2,595	2,537			

*実質ベースの連結キャッシュ・フロー計算書は、説明を目的として投資活動CFに含まれる手元運用資金の影響を除いたものです。

連結財政状態計算書

	(億円)		
	19/6月末	19/3月末	増減
現金及び現金同等物	2,595	3,215	△ 620
営業債権	7,842	8,551	△ 709
棚卸資産	6,187	6,230	△ 43
その他	4,164	3,422	742
流動資産合計	20,788	21,418	△ 630
固定資産	22,835	22,521	314
のれん	6,436	6,488	△ 52
投融資等	5,040	5,298	△ 258
非流動資産合計	34,311	34,307	4
資産合計	55,099	55,725	△ 626

	(億円)		
	19/6月末	19/3月末	増減
有利子負債	22,809	22,468	341
営業債務	4,596	4,924	△ 328
その他	7,814	8,074	△ 260
負債合計	35,219	35,466	△ 247
資本金・剰余金等	13,922	13,818	104
その他の資本の構成要素	△ 388	△ 38	△ 350
親会社の所有者に帰属する持分	13,534	13,780	△ 246
非支配持分	6,346	6,479	△ 133
資本合計	19,880	20,259	△ 379
負債・資本合計	55,099	55,725	△ 626
ネット有利子負債 *1	18,433	17,362	1,071
ネットD/Eレシオ	1.36	1.26	0.10
親会社所有者帰属持分比率	24.6%	24.7%	△0.1%
ROE *2	-	12.7%	-

*1 ネット有利子負債(19/6月末)

=有利子負債22,809億円-(現金・現金同等物2,595億円+手元運用資金残高1,781億円)

注) 有利子負債はリース負債を含む

*2 親会社所有者帰属持分当期利益率

参考資料

連結損益計算書 四半期別推移

為替レート (¥/\$)	109.5	111.9	112.6	110.3	109.7
ナフサ単価 (¥/kl)	48,700	53,500	54,200	41,200	45,200

(億円)

	19/3月期				20/3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
継続事業*2	売上収益	9,218	9,601	9,885	9,699	9,164
	コア営業利益 *1	923	949	776	493	701
	非経常項目	8	△ 24	49	△ 226	△ 2
	営業利益	931	925	825	267	699
	金融収益・費用	9	△ 35	△ 23	△ 51	△ 33
	(内、受取配当金)	(34)	(3)	(13)	(2)	(29)
	(内、為替差損益)	(8)	(0)	(1)	(△ 5)	(△ 3)
	税引前利益	940	890	802	216	666
	法人所得税	△ 222	△ 147	△ 216	△ 120	△ 182
	継続事業からの当期利益	718	743	586	96	484
非継続事業からの当期利益	4	4	9	7	5	
当期利益	722	747	595	103	489	
親会社の所有者に帰属する当期利益	581	621	458	35	378	
非支配持分に帰属する当期利益	141	126	137	68	111	

*1 内、持分法投資損益 86 76 54 52 50

*2 非継続事業に係る数値を控除しております。

事業セグメント別 売上収益及びコア営業利益 四半期別推移

(億円)

		19/3月期				20/3月期
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
全社	売上収益	9,218	9,601	9,885	9,699	9,164
	コア営業利益	923	949	776	493	701
機能部材	売上収益	1,791	1,805	1,845	1,820	1,702
	コア営業利益	139	98	116	29	120
機能化学	売上収益	1,070	1,090	1,097	1,037	1,024
	コア営業利益	106	114	60	51	75
機能商品	売上収益	2,861	2,895	2,942	2,857	2,726
	コア営業利益	245	212	176	80	195
MMA	売上収益	1,083	1,106	889	810	810
	コア営業利益	310	325	163	146	138
石化	売上収益	1,343	1,585	1,670	1,470	1,347
	コア営業利益	△ 5	77	29	△ 14	8
炭素	売上収益	725	647	706	725	716
	コア営業利益	57	56	66	70	60
ケミカルズ	売上収益	3,151	3,338	3,265	3,005	2,873
	コア営業利益	362	458	258	202	206
産業ガス	売上収益	1,568	1,689	1,867	2,204	2,086
	コア営業利益	133	136	152	212	211
ヘルスケア	売上収益	1,154	1,139	1,311	1,022	1,079
	コア営業利益	196	147	201	△ 6	93
その他	売上収益	484	540	500	611	400
	コア営業利益	△ 13	△ 4	△ 11	5	△ 4

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

*2 ヘルスケアセグメントにおいては、非継続事業に係る数値を控除しております。

*3 20/3月期より、三菱ケミカルにおいて、一部の事業及び連結子会社の所管セグメントを見直すとともに、一部の共通費用の配分方法を変更しております。

これらに伴い、比較情報としての19/3月期実績を組み替えております。

各報告セグメントの事業部門

分野	セグメント	セグメント内訳		
		事業内容		
機能商品	機能商品	機能部材	情電・ディスプレイ	光学フィルム、情報電子、アセチル
			高機能フィルム	包装フィルム、工業フィルム
			環境・生活ソリューション	アクア・分離ソリューション、インフラ・アグリマテリアルズ
			高機能成形材料	高機能エンジニアリングプラスチック、繊維、炭素繊維複合材料、機能成形複合材、アルミナ繊維・軽金属
		機能化学	高機能ポリマー	パフォーマンスポリマーズ、エンジニアリングポリマーズ、サステイナブルリソース
			高機能化学	機能化学品、機能材料、食品機能材
			新エネルギー	リチウムイオン電池材料、エネルギー変換部材
素材	ケミカルズ	MMA	MMA	MMA
		石化	石化	石化基盤、ポリオレフィン、基礎化学品
		炭素	炭素	炭素
	産業ガス	産業ガス	産業ガス	産業ガス
ヘルスケア	ヘルスケア	ヘルスケア	医薬品	医薬品
			ライフサイエンス	ライフサイエンス

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは情電・ディスプレイ関連製品、高機能成形材料、高機能ポリマー、MMA、石化製品、炭素製品、産業ガス、医薬品等、非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。

但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

以上